## 住宅セーフティネット事業の現状について





年度	内容
平成28年度	住宅確保要配慮者民間賃貸住宅入居支援・居住継続支援制度を開始
	保証委託料の一部助成制度を開始 助成金 しゅうしゅう しゅう
平成30年度	初期費用の一部助成制度を開始 助成金  西  西  西  西  西  西  西  西  西  西  西  西  西
	居住支援協議会設置に関する庁内検討委員会を設置
令和1年度	少額短期保険料の一部助成制度を開始し、助成金
	居住支援協議会準備会の設置
令和2年度	居住支援協議会の設立
	居住支援法人への事業委託(住宅探し、居住後の見守り等)を開始
令和3年度	住宅探しの普及啓発動画を制作
令和5年度	住宅確保要配慮者専用住宅改修費補助制度を開始の助成金
	住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅家賃低廉化補助金制度を開始
令和7年度	転居時に見守りシステムを契約する場合の助成金制度を検討中 助成金 助成金
	$1 \bigcirc$







## 「だれもが笑顔で自分らしく暮らせる住まいづくり」を 目指して



住宅課の窓口で常時相談を受付 市民のニーズを吸い上げる





吸い上げたニーズを



不動産事業者 (仲介業者、管理会社)





事務局<住宅課>

市役所の各部署が参画



福祉関係者

西東京市居住支援協議会

連携体制の強化



西東京市住宅マスタープラン2024~2033より 引用

住宅セーフティネット強化・ 充実のため、居住支援協議会 を設置。

連携体制を構築してきた。



今後の居住支援協議会の 在り方とは・・・?

(図の出典)

西東京市住宅マスタープラン2024~2033の図に一部加筆









## 「だれもが笑顔で自分らしく暮らせる住まいづくり」を目指して

令和5年度より、家賃低廉化補助制度を開始 家賃低廉化後 の家賃を負担 入居審查 住宅確保要配慮者 (入居者) 家賃低廉化補助対象住宅として提供 家賃低廉化補助金を交付 ひと月40,000円 西東京市 JKK東京 (東京都住宅供給公社)

西東京市住宅マスタープラン2024~2033より引用

住宅セーフティネット強化・充実のため、 令和5年12月11日に東京都住宅供給公社 (JKK東京)と協定を締結。



「家賃低廉化補助制度」に基づき 西東京市からJKK東京に補助金を交付

入居者の支払う家賃額が66,200円から 26,200円となった!

> 市が月40,000円を 10年間補助する



(図の出典)

西東京市住宅マスタープラン2024~2033の図に一部加筆









## 市全体の"まちづくり"を進めるためには・・・

住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅(セーフティネット住宅)を 増やす取り組みを進める。

普及啓発活動を 継続する!

- 家賃低廉化補助制度について、民間の物件でも実施していくことを目指す。
- 住宅課として住宅セーフティネットの仕組みを構築し、各部局と共に "まちづくり"を進める。





委員の皆様から見て、市のまちづくりが進んでいるか どうか、、、、ご意見を頂ければ幸いです。



